

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月 7日	作成部局名	都市整備部	担当部局名		
-----	-------------	-------	-------	-------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適に過ごせる生活基盤が整備されたまち	担当課	都市計画課
		担当課	まちづくり推進課
		担当課	土地区画整理事務所
施策	21 快適で秩序ある美しい市街地の形成	関係課	
		関係課	
		関係課	
施策の目的	地域の特徴を活かした都市基盤整備を進めるとともに、地区計画等の制度を活用した土地利用の規制・誘導を図ることにより、快適で秩序ある市街地の形成を目指します。また、戸田市の特色を活かした美しい魅力的なまち並みの創出により、次世代につながる良好な景観の形成を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	都市計画推進事業
取り組み	景観形成推進事業
取り組み	駅周辺整備推進事業
取り組み	新曽中央地区都市整備事業
取り組み	川岸・美女木向田地区都市整備事業
取り組み	宅地整備事業（新曽第一土地区画整理事業）
取り組み	宅地整備事業（新曽第二土地区画整理事業）

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7	
計画的なまちの整備がされ ていると感じる市民の割合	整備がされていると感じる市民の割合 (市民意識調査)	%	26.3	23.3	27.9					
良好な景観が保たれている と感じている市民の割合	保たれていると感じている市民の割合 (市民意識調査)	%	26.2	24	30.4					
バリアフリーが確保されて いると感じている割合	確保されていると感じる市民の割合 (道路や駅、公共施設のバリアフリー)	%	31.1	30.1	32.5					
その他施策の取組事項に 係る成果										

4. 施策の展開 <ACTION>

課 題	<p>都市マスタープランに沿った都市基盤を計画的に推進するとともに、土地利用の動向や社会情勢の変化などに対応する必要がある。また、市街地の形成に当たっては、地区の特性を考慮するとともに、市全体の均衡ある発展に配慮する。</p> <p>市内3駅周辺については、駅周辺にふさわしいまちづくりと土地利用を図る必要がある。</p> <p>少子高齢化・人口減少が進むなか、高齢者、障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律が2019年4月に施行され、バリアフリーの推進が求められている。各施設の管理者が協力しながら、バリアフリーの連続性を確保していく必要がある。</p> <p>土地区画整理事業については、事業の早期完了が必要とされる。</p>	対 応 策	<p>都市計画マスタープラン等の諸計画について、土地利用の動向や社会情勢の変化などに伴い、定期的な見直しをする。</p> <p>新曽中央地区については、権利者などの理解と協力を得ながら計画的に事業を推進する。</p> <p>北戸田駅及び戸田駅西口駅前地区については、地区まちづくり協定を運用し、拠点商業地にふさわしい市街地形成の誘導をする。戸田公園駅西口駅前地区については、地区住民等と協働しながら、まちづくりのルールを策定する。</p> <p>戸田市移動等円滑化促進方針及び戸田市バリアフリー基本構想に基づき、バリアフリーの連続性の確保を進めていくため、具体的な計画となる特定事業計画書を作成し、進捗管理を行う。</p> <p>土地区画整理事業を早期完了させるため、効果的、効率的に交付金の財源確保を図る。</p>
--------	--	-------------	--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月 7日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	
-----	-------------	-------	-------	-------	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価				
		事業コード		R 5 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
		事業内容							R4 予算額						施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
									事 業 費	う ち 一 般 財 源	人 件 費							
04 新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金 (土地区画整理事務所)																		
		新曽第二土地区画整理事業特別会計繰出金		194,983														
		01 08 04 04 04 01		315,810														
		01 08 04 04 04 01		943,778	-	-	-											
				943,778														
				692														
01 都市計画道路前谷馬場線整備事業 (まちづくり推進課)																		
		(再掲) 都市計画道路前谷馬場線整備事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照														
		01 08 04 02 01 01																
		連続した公共空間の提供と都市環境(交通機能)の確保に																
計(千円)				事業費	1,549,499	1,283,323	2,082,753											
				うち一般財源	1,530,414	1,230,638	1,953,027											

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和5年度で終了 8 令和4年度で終了 9 令和3年度で終了

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月 7日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	
-----	-------------	-------	-------	-------	--

5. 事務事業の検討 【特別会計】 (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果								担当部局の評価						
		R3決算額			R 5 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
		R4予算額								施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
		事業コード														事業費	うち一般財源	人件費	
事業内容																			
01 調査設計費 (土地区画整理事務所)																			
		調査設計費			11,903														
					27,601														
	01	15	02	01	01	01	01		任意	40,159	-	○	1	○	B	B	B	B	B
		事業の早期完了を図るため、 仮換地指定の変更、その他の			40,159														
					17,310														
01 建築物等補償事業費 (土地区画整理事務所)																			
		建築物等補償事業費			7,798														
					144,328														
	01	15	02	01	02	01	01		任意	399,350	-	○	1	○	A	A	B	A	A
		事業に影響する建物・工作物 等の所有者及び借家人に対す			319,240														
					20,772														
01 宅地整備事業 (土地区画整理事務所)																			
		宅地整備事業			157,278														
					176,786														
	01	15	02	01	03	01	01		任意	482,501	○	○	1	○	A	A	B	B	A
		新曽第二土地区画整理事業区 域40.5ha内の道路等築造を実			435,491														
					22,849														
01 長期債元金 (土地区画整理事務所)																			
		長期債元金			147,860														
					164,060														
	01	15	03	01	01	01	01		任意	144,368	-	-	-	-	-	-	-	-	予
					144,368														
					138														
01 長期債利子 (土地区画整理事務所)																			
		長期債利子			1,200														
					1,849														
	01	15	03	01	02	01	01		任意	1,147	-	-	-	-	-	-	-	-	予
					1,147														
					138														
01 予備費 (土地区画整理事務所)																			
		予備費			0														
					200														
	01	15	04	01	01	01	01		任意	200	-	-	-	-	-	-	-	-	予
					200														
					200														
					69														

計 (千円)		R3決算額	R4計画額	R5予算額
	事業費	944,602	1,293,208	2,065,912
	うち一般財源	435,838	907,059	1,748,611

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和5年度で終了 8 令和4年度で終了 9 令和3年度で終了